

特 約 事 項

1 本契約については、建設工事請負契約約款（以下「約款」という。）を適用する。ただし、次の事項については約款を読み替え、又は適用しないものとする。

- (1) 第 10 条第 1 項(2)に規定する「主任技術者（建設業法第 26 条第 1 項に規定する主任技術者をいう。以下同じ。）は、「主任技術者（当該工事現場における船舶工事の施工の技術上の管理をつかさどるもの）と読み替え、「監理技術者（建設業法第 26 条第 2 項に規定する監理技術者をいう。ただし、同条第 3 項に該当する場合には、監理技術者資格者証の交付を受けている専任の監理技術者をいう。以下同じ。）」及び「監理技術者補佐（建設業法第 26 条第 3 項ただし書に規定する者をいう。以下同じ。）」は、適用しない。
- (2) 第 10 条第 1 項(3)は、適用しない。
- (3) 第 34 条から第 36 条までに規定する前金払は、適用しない。
- (4) 第 49 条及び第 50 条の規定は、適用しない。

2 請負代金の支払限度額（年割額）

各会計年度における支払限度額は、次のとおりとする。

令和 7 年度 金 ●●●●●●●●円

令和 8 年度 金 ●●●●●●●●円

令和 9 年度 金 ●●●●●●●●円

3 出来高予定額

支払限度額に対応する各会計年度の出来高予定額は、次のとおりとする。

令和 7 年度 金 ●●●●●●●●円

令和 8 年度 金 ●●●●●●●●円

令和 9 年度 金 ●●●●●●●●円

4 発注者は、予算の都合その他の必要があるときは、第 4 項の支払限度額及び前項の出来高予定額を変更することができる。

5 部分払の回数

各年度における部分払の回数は、次のとおりとする。

令和 7 年度 4 回まで

令和 8 年度 4 回まで

令和 9 年度 4 回まで